

原子力事業本部 緊急時対策所の建設

2024年12月11日
関西電力株式会社

当社はこの度、原子力災害対策の充実にに向けた取組みとして、新たに緊急時対策所を原子力事業本部に建設することとしました。

本施設は、美浜発電所、高浜発電所および大飯発電所の原子力災害発生時の事故収束活動の支援を統括する施設です。

これにより、当社原子力事業に対する信頼向上を図るとともに、地域の皆さまが求める安全安心の確保につなげてまいります。

今後、建設に向けた検討を行い、2029年度頃の運用開始を目指します。

当社は、「原子力災害対策充実にに向けた考え方（2016年3月11日原子力関係閣僚会議決定）」を踏まえた経済産業大臣からの要請に基づき、原子力災害対策充実にに向けた取組みを継続的に進めております。

この取組みの一つである「事故収束活動の体制」について、万一、複数の原子炉で事故が発生した場合でも迅速に事故収束を行えるよう、活動の主体となる美浜発電所、高浜発電所および大飯発電所の体制を大幅に強化しています。今回、原子力事業本部においては、現在社屋内にある緊急時対策室に代わる緊急時対策所を設置し、緊急時の対応機能を維持・拡充することで、原子力災害対策のさらなる充実に図ります。

また、本施設については、地震や大雨などの自然災害発生時に一時避難所として、帰宅困難な地域の皆さま向けに開放することも検討し、安全で安心なまちづくりに貢献したいと考えています。

当社は、引き続き、原子力災害対策の充実に向けて、規制の枠組みにとどまらない自主的・継続的な取組みを進めてまいります。

以上

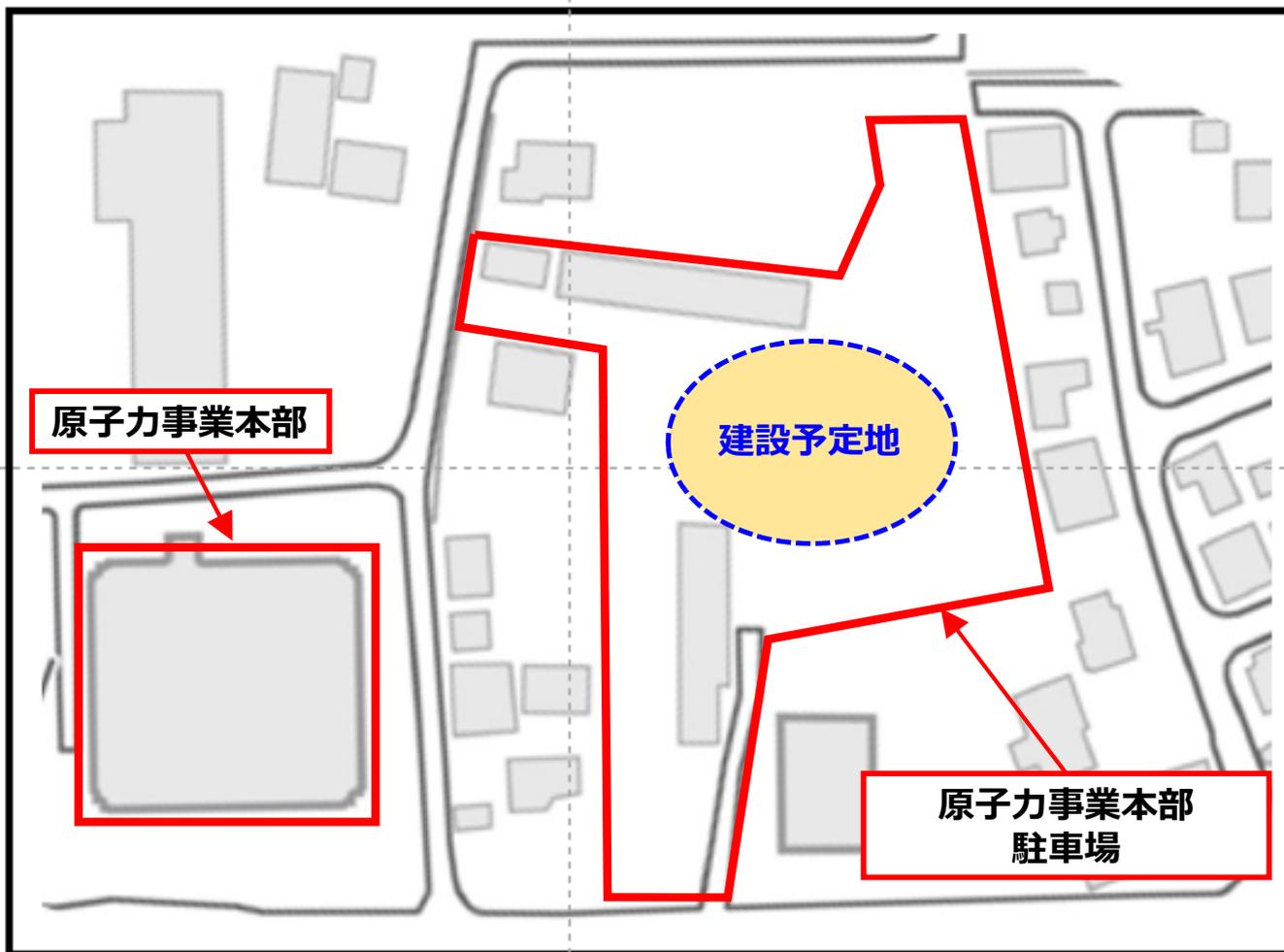
添付資料：原子力事業本部 緊急時対策所の概要

原子力事業本部 緊急時対策所の概要

○運用開始日

2029年度頃の運用開始を予定

○建設予定地



※国土地理院で公開されている地理院タイルを加工して作成

【建物仕様等】

規模：地上3階程度

構造・建屋面積：設計の中で決定

収容想定人員：最大250名程度

フロア配置：緊急時対策本部、宿泊室、仮眠室、プレスルーム等

主な設備：通信連絡設備、放射線防護設備、非常用電源

○建設スケジュール（予定）

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
	調査・設計検討				2029年度頃 運用開始
	準備 工事	建屋工事			